

放射線管理記録

作業件名	1F-1号機原子炉建屋ガレキ撤去業務委託	測定項目	<input checked="" type="checkbox"/> γ <input checked="" type="checkbox"/> $\beta + \gamma$ <input checked="" type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト <input type="checkbox"/> α <input type="checkbox"/> 直接法 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
測定場所	旧事務本館屋上 <input checked="" type="checkbox"/> Y zone <input type="checkbox"/> R zone <input type="checkbox"/> G zone <input type="checkbox"/> W zone	測定者	
作業内容 (測定目的)	旧事務本館屋上 ガレキ吸引 (上記に伴うサーベイ)	測定器	F1-ICWBL-80 F1-GMAD-494 F1-CDS-104
測定日時	2019 年 12 月 24 日 11 時 40 分 ~	防護装備	不織布カバーオール+全面マスク+ゴム手袋(二重)
測定種別	空間線量当量率		表面線量当量率
	(γ)	($\beta + \gamma$)	(γ)
最大値	0.26	0.35	0.30
単位	mSv/h	mSv/h	mSv/h
			表面汚染密度
			(α)
			(β)
			-
			2.78E+01
			Bq/cm ²
			Bq/cm ²
			Bq/cm ³
			Bq/cm ³

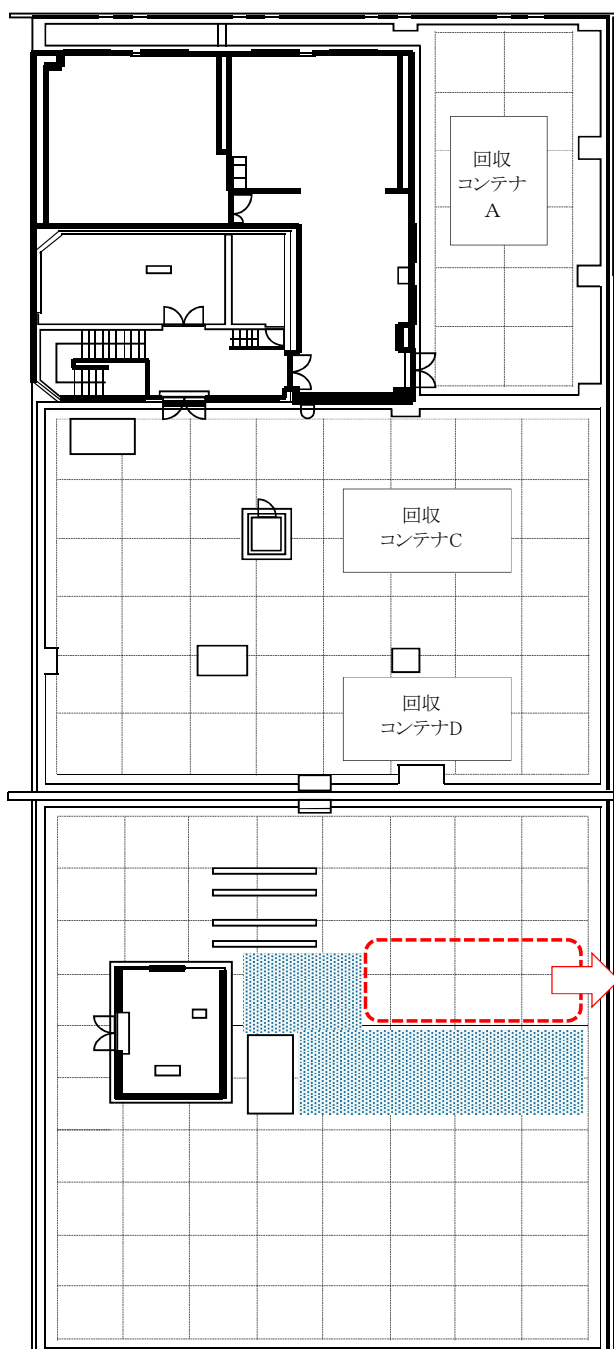
×:空間線量当量率(mSv/h)

⊗:表面線量当量率(mSv/h)

▲:空气中放射性物質採取箇所 (No.):スミア採取ポイント



1.旧事務本館屋上 吸引作業終了時 線量当量率測定結果



線量当量率測定

測定器	F1-ICWBL-80
単位	mSv/h
測定結果	図中参照
凡例	$\gamma / \beta + \gamma$

: 吸引機作業エリア範囲

: 吸引作業完了範囲

×0.16/0.18	×0.20/0.20	0.26/0.35
⊗0.15/0.35	⊗0.12/0.50	×
		⊗
		0.30/1.5
		0.18/0.24
×0.13/0.15	×0.15/0.19	×
⊗0.16/0.16	⊗0.18/0.70	⊗
		0.14/0.40

※ルーフブロックは吸引されたが、土・砂は吸引されず。
その状態で測定を実施した。

作 業 件 名 1F-1号機原子炉建屋ガレキ撤去業務委託

測 定 日 時 2019 年 12 月 24 日 11 時 40 分 ～

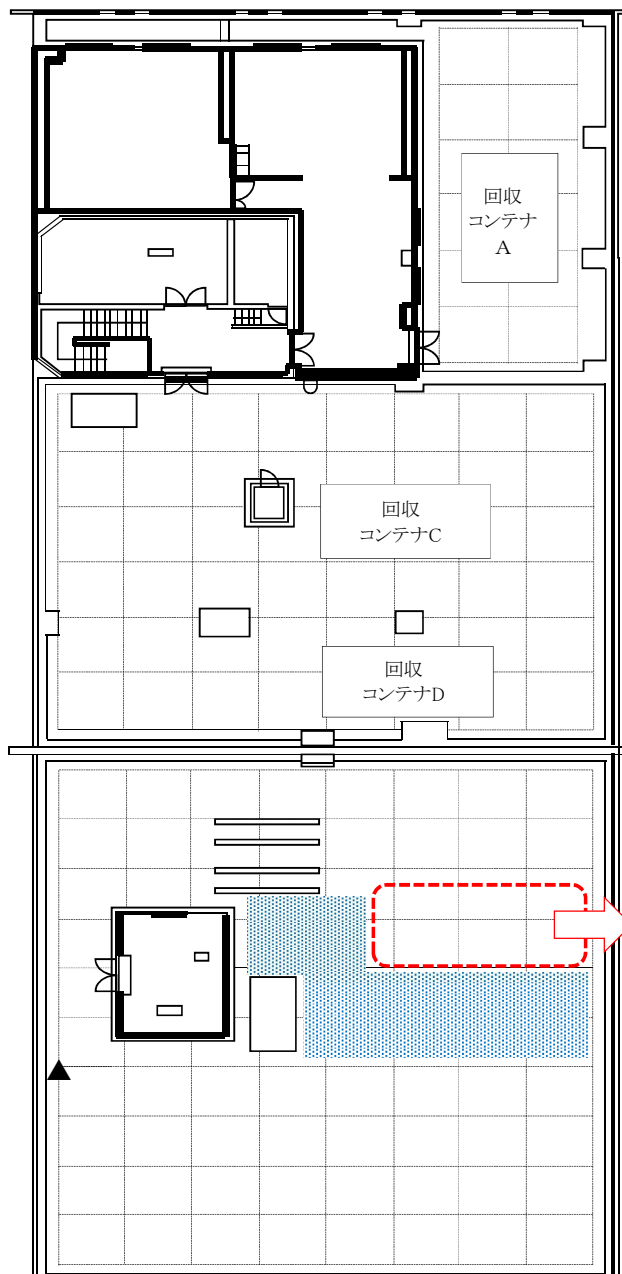

× : 空間線量当量率 (mSv/h)


⊗ : 表面線量当量率 (mSv/h)

▲ : 空气中放射性物質採取箇所 (No. : スミア採取ポイント)



2.旧事務本館屋上吸引後 表面汚染密度測定結果


 : 吸引機作業エリア範囲

 : 吸引作業完了範囲

表面汚染密度測定 (間接法)

測 定 器	F1-GMAD-494
機 器 効 率	29.7 %/2π
時 定 数	(BG) 30s (試料) 10s
換 算 定 数	2.81E-03 Bq/cm ² ・min ⁻¹
B	100 cpm
検 出 限 界 計 数 率	75 cpm
検 出 限 界 値	2.11E-01 Bq/cm ²

表面汚染密度測定結果

No	スミア採取ポイント	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ²
①	吸引後床面(土・砂)	7000	6900	1.94E+01
②	吸引後床面(土・砂)	9000	8900	2.50E+01
③	吸引後床面(土・砂)	8000	7900	2.22E+01
④	吸引後床面(土・砂)	10000	9900	2.78E+01
⑤	吸引後床面(土・砂)	4000	3900	1.10E+01
⑥	吸引後床面(土・砂)	7000	6900	1.94E+01



※ルーフブロックは吸引されたが、土・砂は吸引されず。
その状態のスミアを採取した。

作業件名 1F-1号機原子炉建屋ガレキ撤去業務委託

測定日時 2019 年 12 月 24 日 11 時 40 分 ～

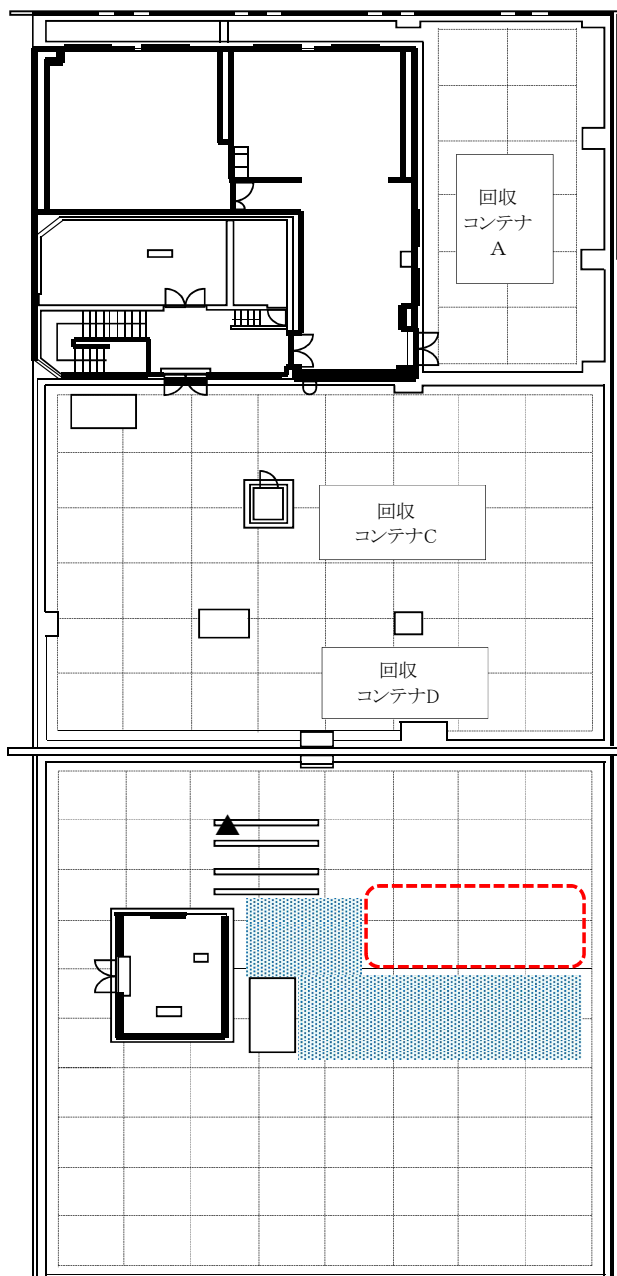
×:空間線量当量率(mSv/h)

⊗:表面線量当量率(mSv/h)

▲:空气中放射性物質採取箇所 (No.):スミア採取ポイント



3.旧事務本館屋上作業前・中・後 空气中放射性物質濃度測定



:吸引機作業エリア範囲

:吸引作業完了範囲

空气中放射性物質濃度測定

測定器	F1-CDS-104	F1-GMAD-494
機器効率	29.7 % 2π	
時定数	(BG) 30s	(試料) 10s
換算定数	1.66E-07 Bq/cm ³ ・cpm	
B	100 cpm	
検出限界計数率	75 cpm	
検出限界値	1.25E-05 Bq/cm ³ ・cpm	
風向き	南	

空气中放射性物質濃度測定結果(風向:-)

採取ポイント	測定器名	採取時間	積算流量(m ³)	採取流量(l/min)	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	作業内容
▲	F1-CDS-104	11:40 ～ 12:00	2.702	135.1	150	50	<1.25E-05	作業前環境確認
▲	F1-CDS-104	12:21 ～ 12:41	2.702	135.1	120	20	<1.25E-05	吸引作業中
▲	F1-CDS-104	14:35 ～ 14:55	2.702	135.1	150	50	<1.25E-05	吸引作業終了時

放射線管理記録

作 業 件 名	1F-1号機原子炉建屋ガレキ撤去業務委託				測 定 項 目	<div>■ γ ■ $\beta + \gamma$ □ スミア ■ ダスト</div> <div>□ α □ 直接法 □ □</div>			
測 定 場 所	旧事務本館屋上		<div>■ Y zone □ R zone</div> <div>□ G zone □ W zone</div>		測 定 者				
作 業 内 容 (測 定 目 的)	旧事務本館屋上 目地棒撤去 (上記に伴うサーベイ)				測 定 器	F1-ICWBL-38 F1-GMAD-494 F1-CDS-104			
測 定 日 時	2020 年 1 月 8 日 11 時 50 分 ～				防 護 装 備	不織布カバーオール+全面マスク+ゴム手袋(二重)			
測定種別	空間線量当量率		表面線量当量率		表面汚染密度		ダスト測定結果		
	(γ)	($\beta + \gamma$)	(γ)	($\beta + \gamma$)	(α)	(β)	(α)*	(β)	
最大値	0.30	0.35	-	-	-	-	-	<1.25E-05	
単位	mSv/h	mSv/h	mSv/h	mSv/h	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ³	Bq/cm ³	

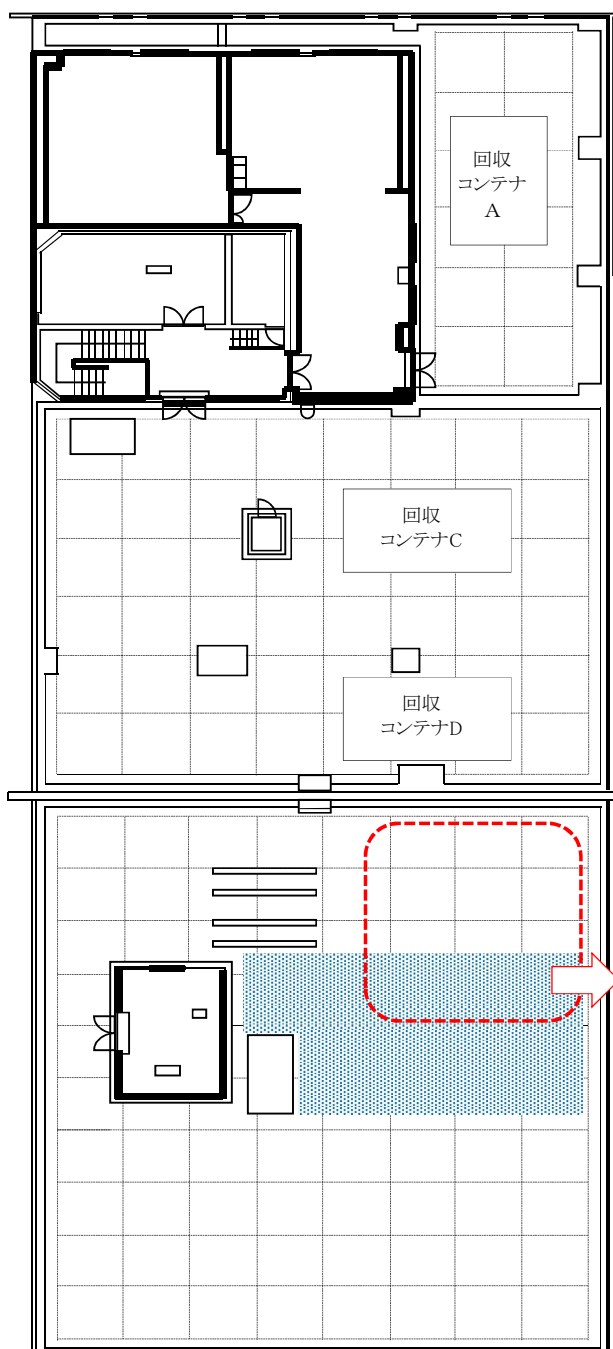
×:空間線量当量率(mSv/h)

⊗:表面線量当量率(mSv/h)

▲:空气中放射性物質採取箇所 (No.):スミア採取ポイント



1.旧事務本館屋上 吸引作業終了時 線量当量率測定結果



線量当量率測定

測定器	F1-ICWBL-38
単位	mSv/h
測定結果	図中参照
凡例	$\gamma / \beta + \gamma$

: 目地棒撤去作業エリア範囲

: 吸引作業完了範囲

×0.15/0.18	×0.21/0.22	× 0.28/0.35
×0.16/0.18	×0.20/0.20	× 0.30/0.35
×0.13/0.15	×0.15/0.19	× 0.18/0.20

※ルーフブロックは吸引されたが、土・砂は吸引されず。
その状態で測定を実施した。

作 業 件 名 1F-1号機原子炉建屋ガレキ撤去業務委託

測 定 日 時 2020 年 1 月 8 日 11 時 50 分 ～

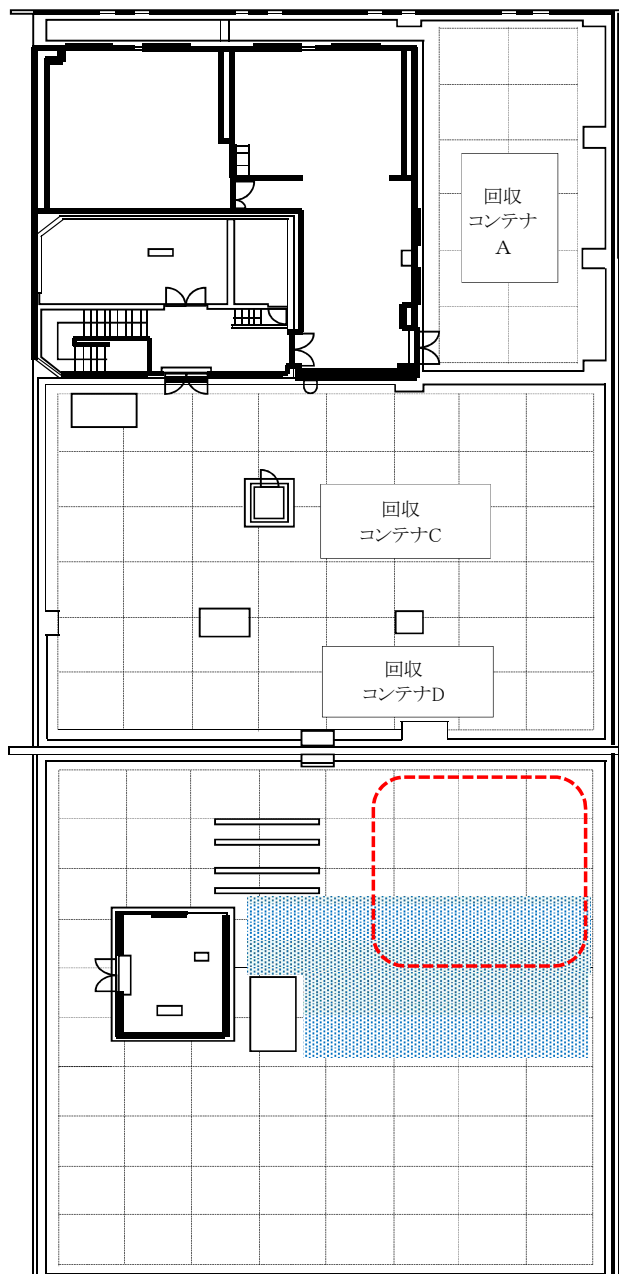

×:空間線量当量率(mSv/h)


⊗:表面線量当量率(mSv/h)

▲:空气中放射性物質採取箇所 (No.):スミア採取ポイント



2.旧事務本館屋上吸引後 表面汚染密度測定結果


 : 目地棒撤去作業エリア範囲

 : 吸引作業完了範囲

表面汚染密度測定 (間接法)

測 定 器	F1-GMAD-494
機 器 効 率	29.7 %/2π
時 定 数	(BG) 30s (試料) 10s
換 算 定 数	2.81E-03 Bq/cm ² ・min ⁻¹
B	G
検 出 限 界 計 数 率	75 cpm
検 出 限 界 値	2.11E-01 Bq/cm ²

表面汚染密度測定結果

No	スミア採取ポイント	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ²

※降雨による床面浸潤の為、スミア採取せず。

作業件名 1F-1号機原子炉建屋ガレキ撤去業務委託

測定日時 2020 年 1 月 8 日 11 時 50 分 ~

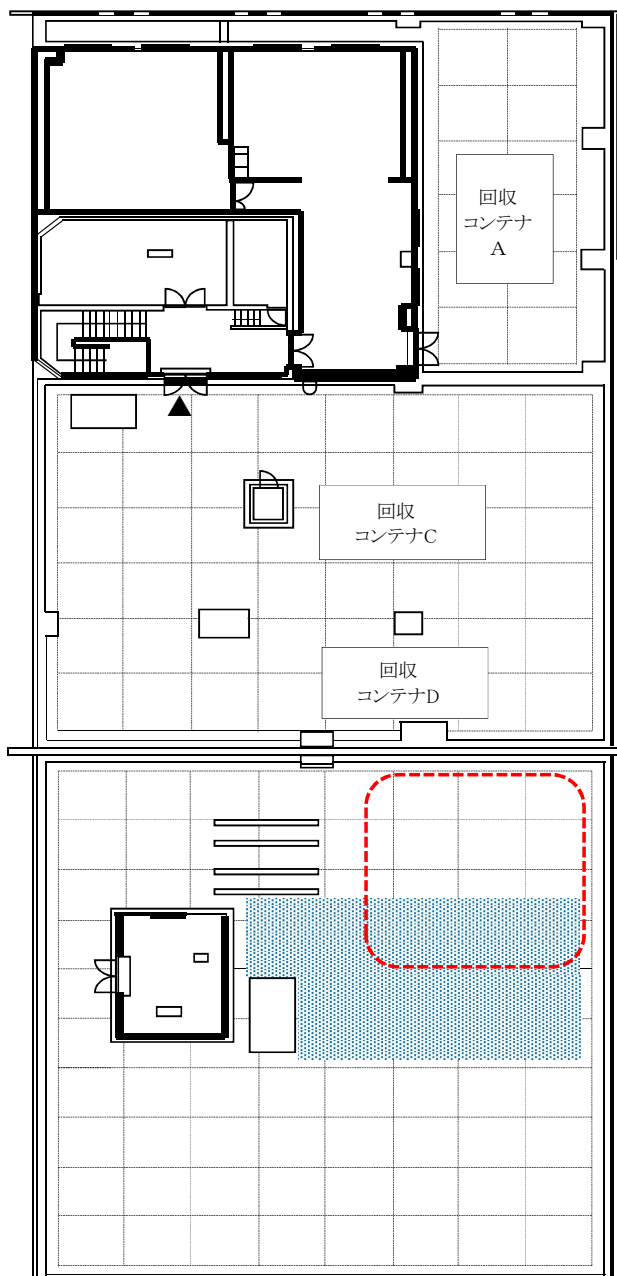
×:空間線量当量率(mSv/h)

⊗:表面線量当量率(mSv/h)

▲:空气中放射性物質採取箇所 (No.):スミア採取ポイント



3.旧事務本館屋上作業前・中・後 空气中放射性物質濃度測定



: 目地棒撤去作業エリア範囲

: 吸引作業完了範囲

※降雨の為、屋根下のペントハウス入口にてダスト採取

空气中放射性物質濃度測定

測定器	F1-CDS-104	F1-GMAD-494
機器効率	29.7 %2π	
時定数	(BG) 30s	(試料) 10s
換算定数	1.66E-07 Bq/cm ³ ・cpm	
B	100 cpm	
検出限界計数率	75 cpm	
検出限界値	1.25E-05 Bq/cm ³ ・cpm	
風向き	北西	

空气中放射性物質濃度測定結果(風向:-)

採取ポイント	測定器名	採取時間	積算流量(m ³)	採取流量(l/min)	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	作業内容
▲1	F1-CDS-104	11:58 ~ 12:18	2.702	135.1	110	10	<1.25E-05	作業前環境確認
▲1	F1-CDS-104	13:15 ~ 13:35	2.702	135.1	120	20	<1.25E-05	ベンチ作業中
▲1	F1-CDS-104	15:20 ~ 15:40	2.702	135.1	120	20	<1.25E-05	ベンチ作業終了時

放射線管理記録

作 業 件 名	1F-1号機原子炉建屋ガレキ撤去業務委託				測 定 項 目	<div>■ γ ■ $\beta + \gamma$ ■ スミア ■ ダスト</div> <div>□ α □ 直接法 □ □</div>			
測 定 場 所	旧事務本館屋上	<div>■ Y zone □ R zone</div> <div>□ G zone □ W zone</div>		測 定 者					
作 業 内 容 (測 定 目 的)	旧事務本館屋上 ガレキ吸引 (上記に伴うサーベイ)				測 定 器	F1-ICWBL-140 F1-GMAD-494 SC-CDS-005			
測 定 日 時	2020 年 1 月 11 日 11 時 40 分 ～				防 護 装 備	不織布カバーオール+全面マスク+ゴム手袋(二重)			
測定種別	空間線量当量率		表面線量当量率		表面汚染密度		ダスト測定結果		
	(γ)	($\beta + \gamma$)	(γ)	($\beta + \gamma$)	(α)	(β)	(α)*	(β)	
最大値	0.14	0.15	0.055	0.11	-	3.93E+00	-	<1.02E-05	
単位	mSv/h	mSv/h	mSv/h	mSv/h	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ³	Bq/cm ³	

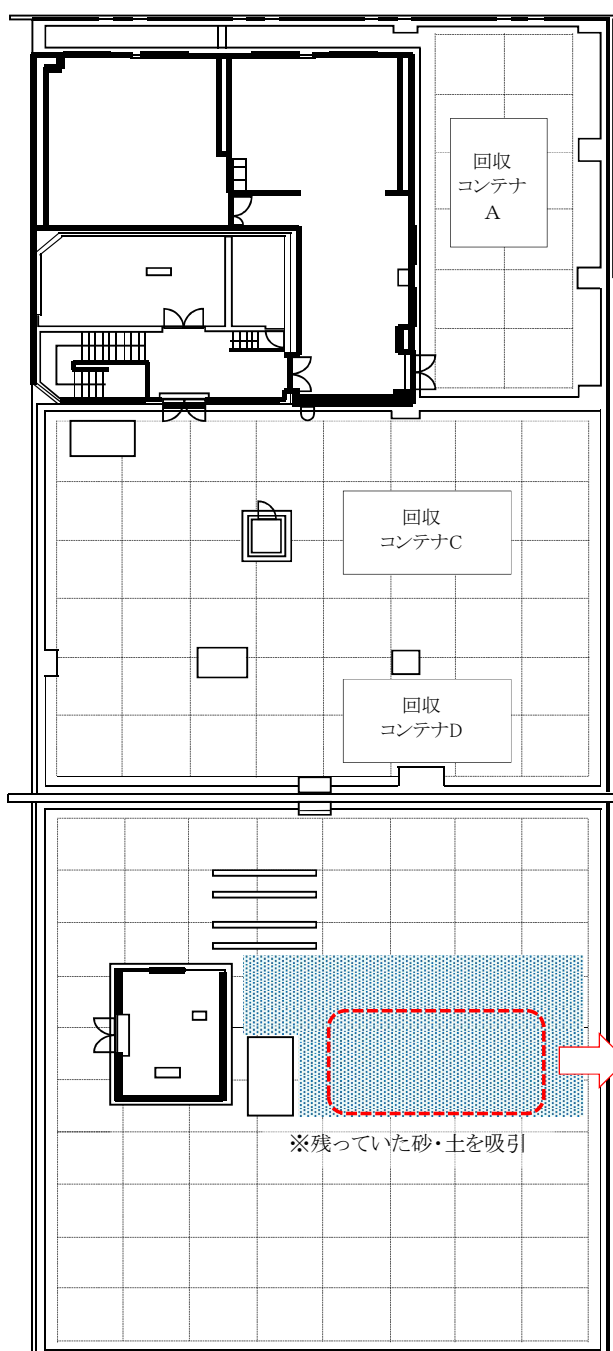
×:空間線量当量率(mSv/h)

⊗:表面線量当量率(mSv/h)

▲:空气中放射性物質採取箇所 (No.):スミア採取ポイント



1.旧事務本館屋上 吸引作業終了時 線量当量率測定結果



線量当量率測定

測定器	F1-ICWBL-140
単位	mSv/h
測定結果	図中参照
凡例	$\gamma / \beta + \gamma$

: 吸引機作業エリア範囲

: 吸引作業完了範囲

×0.10/0.12 ⊗0.045/0.060	×0.12/0.12 ⊗0.035/0.045	0.14/0.15 × ⊗ 0.040/0.050
×0.10/0.10 ⊗0.050/0.065	×0.10/0.10 ⊗0.035/0.080	0.11/0.12 × ⊗ 0.055/0.11

※残土・砂有り

※残っていた砂・土を吸引

作 業 件 名 1F-1号機原子炉建屋ガレキ撤去業務委託

測 定 日 時 2020 年 1 月 11 日 11 時 40 分 ～

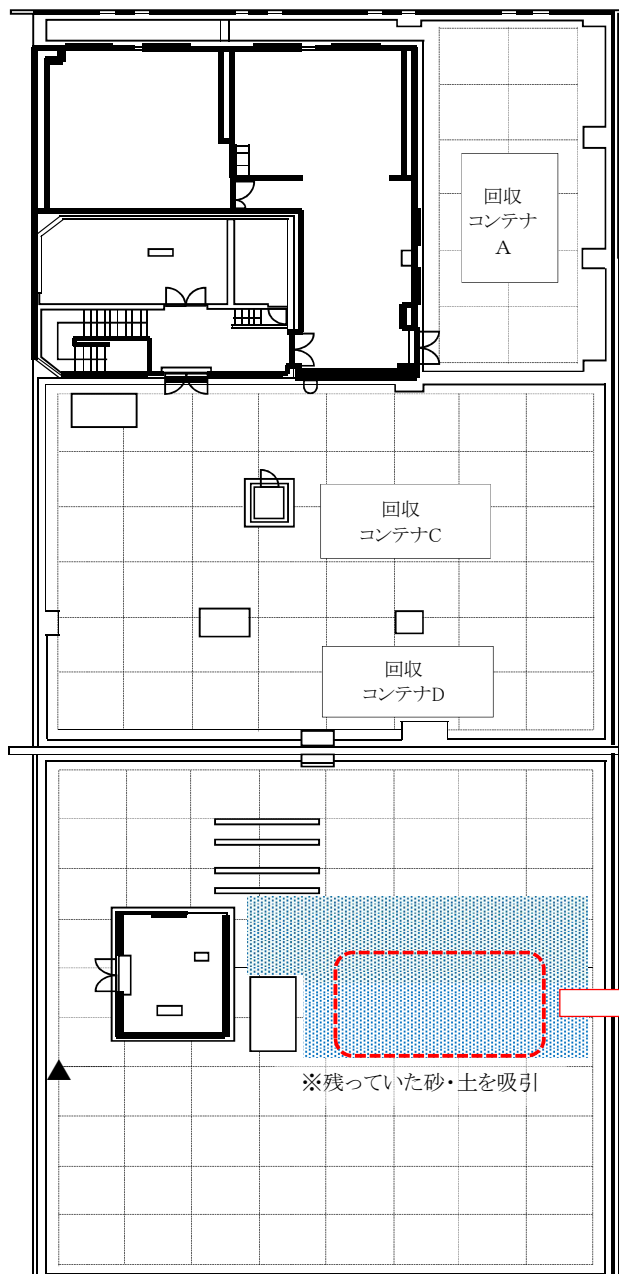
×:空間線量当量率(mSv/h)

⊗:表面線量当量率(mSv/h)

▲:空气中放射性物質採取箇所 (No.):スミア採取ポイント



2.旧事務本館屋上吸引後 表面汚染密度測定結果



:吸引機作業エリア範囲

:吸引作業完了範囲

表面汚染密度測定 (間接法)

測 定 器	F1-GMAD-494
機 器 効 率	29.7 %/2π
時 定 数	(BG) 30s (試料) 10s
換 算 定 数	2.81E-03 Bq/cm ² ・min ⁻¹
B	G
検 出 限 界 計 数 率	75 cpm
検 出 限 界 値	2.11E-01 Bq/cm ²

表面汚染密度測定結果

No	スミア採取ポイント	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ²
①	吸引後床面	1500	1400	3.93E+00
②	吸引後床面	1200	1100	3.09E+00
③	吸引後床面	1000	900	2.53E+00
④	吸引後床面(残土・砂)	600	500	1.41E+00
⑤	吸引後床面	1500	1400	3.93E+00
⑥	吸引後床面	800	700	1.97E+00



作業件名 1F-1号機原子炉建屋ガレキ撤去業務委託

測定日時 2020 年 1 月 11 日 11 時 40 分 ~

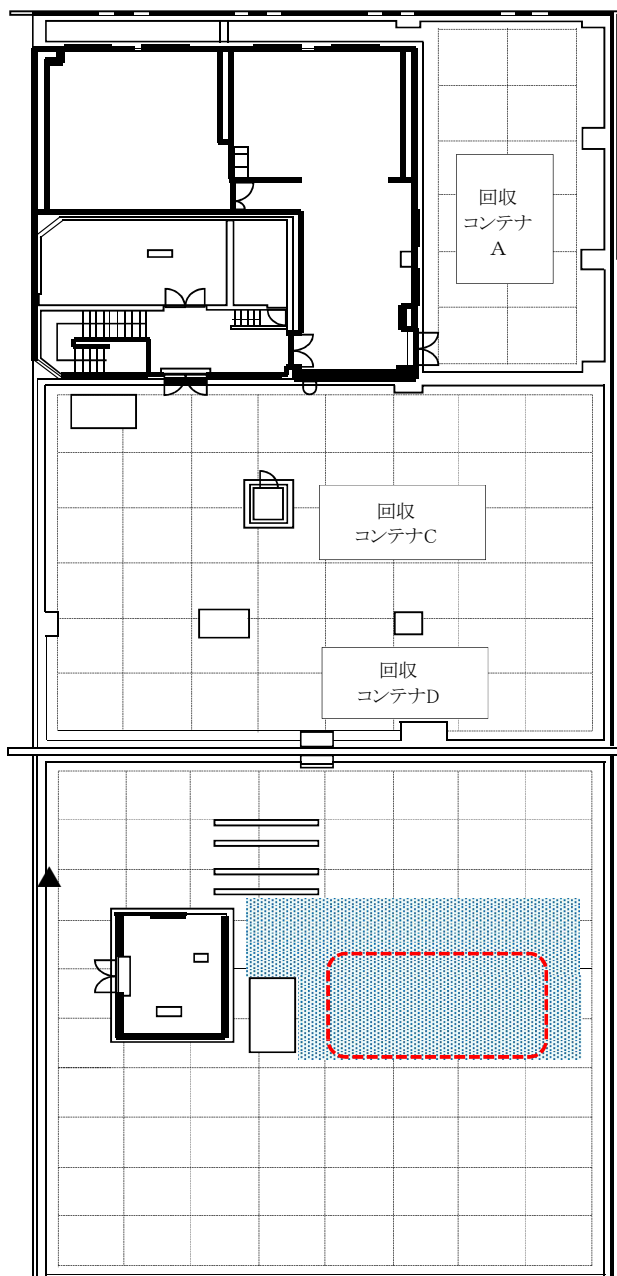
×:空間線量当量率(mSv/h)

⊗:表面線量当量率(mSv/h)

▲:空气中放射性物質採取箇所 (No.):スミア採取ポイント



3.旧事務本館屋上作業前・中・後 空气中放射性物質濃度測定



:吸引機作業エリア範囲



:吸引作業完了範囲

空气中放射性物質濃度測定

測定器	SC-CDS-005	F1-GMAD-494
機器効率	29.7 % 2π	
時定数	(BG) 30s	(試料) 10s
換算定数	1.36E-07 Bq/cm ³ ・cpm	
B	100 cpm	
検出限界計数率	75 cpm	
検出限界値	1.02E-05 Bq/cm ³ ・cpm	
風向き	南	

空气中放射性物質濃度測定結果(風向:-)

採取ポイント	測定器名	採取時間	積算流量(m ³)	採取流量(l/min)	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	作業内容
▲1	SC-CDS-005	11:39 ~ 11:59	3.306	165.3	150	50	<1.02E-05	作業前環境確認
▲1	SC-CDS-005	12:28 ~ 12:48	3.306	165.3	120	20	<1.02E-05	吸引作業中
▲1	SC-CDS-005	15:45 ~ 16:05	3.306	165.3	150	50	<1.02E-05	吸引作業終了時

放射線管理記録

作業件名	1F-1号機原子炉建屋ガレキ撤去業務委託	測定項目	<input checked="" type="checkbox"/> γ <input checked="" type="checkbox"/> $\beta + \gamma$ <input checked="" type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト
測定場所	旧事務本館屋上 <input checked="" type="checkbox"/> Y zone <input type="checkbox"/> R zone <input type="checkbox"/> G zone <input type="checkbox"/> W zone	測定者	
作業内容 (測定目的)	旧事務本館屋上 ガレキ吸引 (上記に伴うサーベイ)	測定器	F1-ICWBL-139 F1-GMAD-494 SC-CDS-005
測定日時	2020 年 1 月 12 日 11 時 40 分 ~	防護装備	不織布カバーオール+全面マスク+ゴム手袋(二重)
測定種別	空間線量当量率	表面線量当量率	表面汚染密度
	(γ) ($\beta + \gamma$)	(γ) ($\beta + \gamma$)	(α) (β)
最大値	0.14 0.15	0.10 0.35	- 8.15E+00
単位	mSv/h mSv/h	mSv/h mSv/h	Bq/cm ² Bq/cm ²
			ダスト測定結果
			(α)* (β)
			- <1.02E-05
			Bq/cm ³ Bq/cm ³

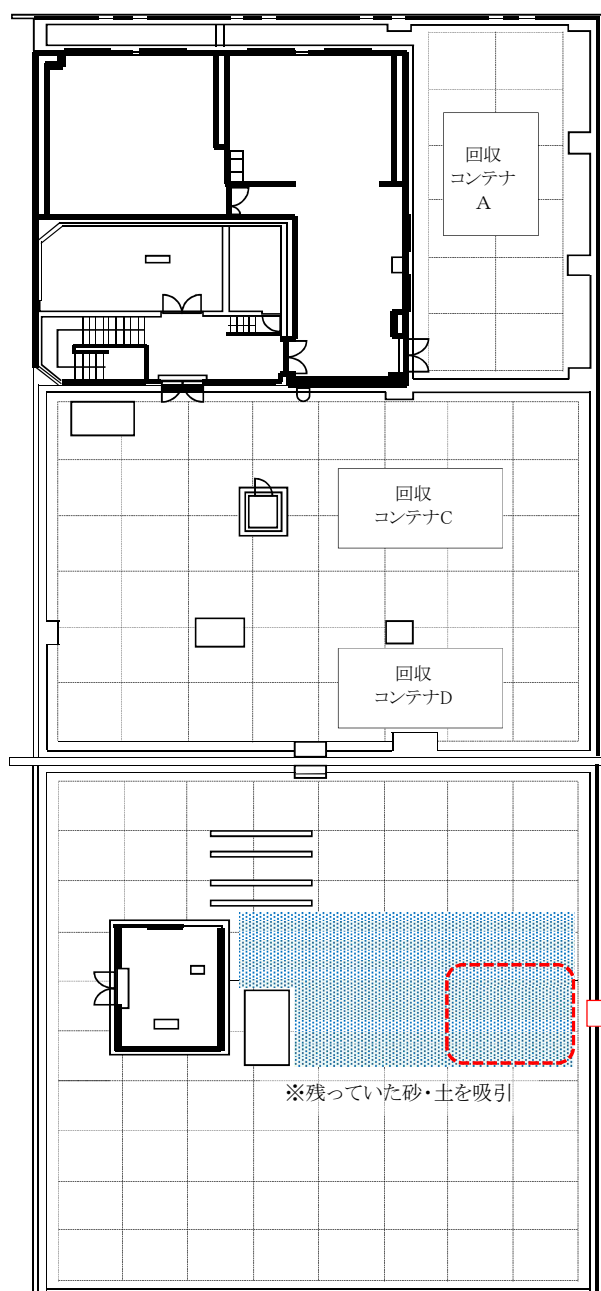
×:空間線量当量率(mSv/h)

⊗:表面線量当量率(mSv/h)

▲:空气中放射性物質採取箇所

⊙:スミア採取ポイント

1.旧事務本館屋上 吸引作業終了時 線量当量率測定結果

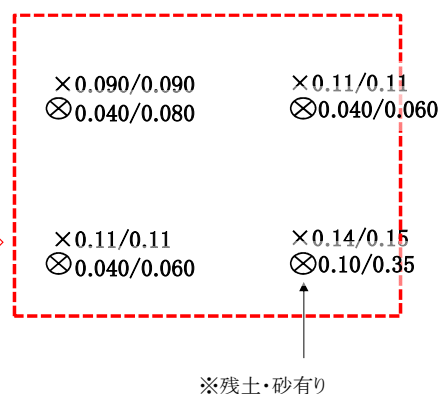


線量当量率測定

測定器	F1-ICWBL-139
単位	mSv/h
測定結果	図中参照
凡例	$\gamma / \beta + \gamma$

: 吸引機作業エリア範囲

: 吸引作業完了範囲



作業件名 1F-1号機原子炉建屋ガレキ撤去業務委託

測定日時 2020 年 1 月 12 日 11 時 40 分 ～

×:空間線量当量率(mSv/h)

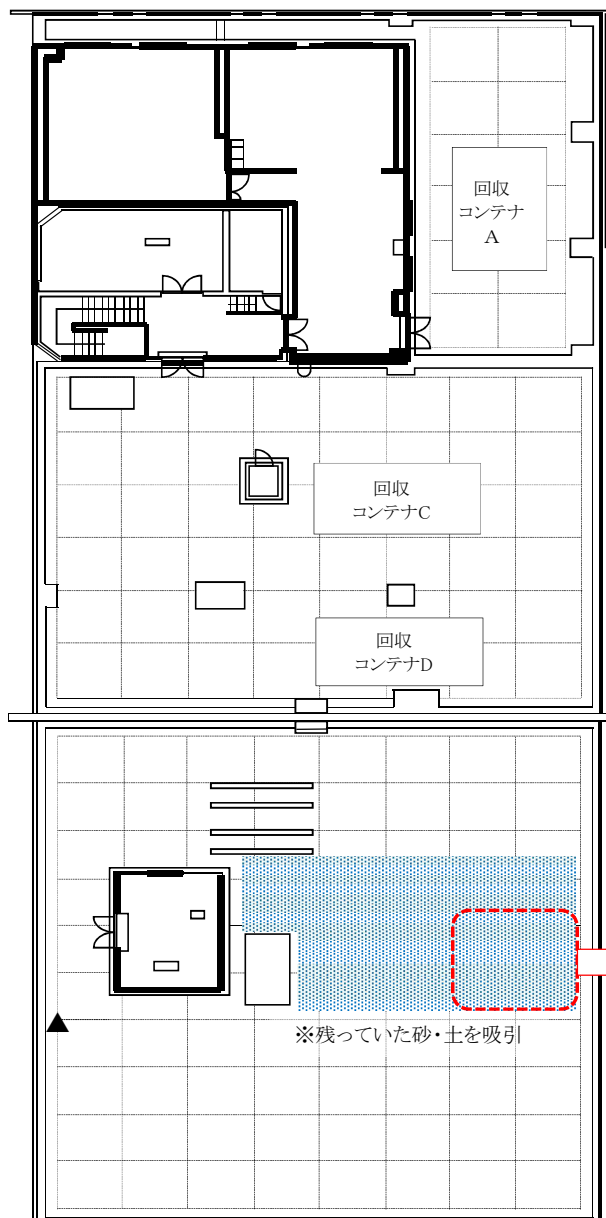
⊗:表面線量当量率(mSv/h)

▲:空气中放射性物質採取箇所

○No.2:スミア採取ポイント



2.旧事務本館屋上吸引後 表面汚染密度測定結果



表面汚染密度測定 (間接法)

測定器	F1-GMAD-494
機器効率	29.7 %/2 π
時定数	(BG) 30s (試料) 10s
換算定数	2.81E-03 Bq/cm ² ・min ⁻¹
B	100 cpm
G	75 cpm
検出限界計数率	75 cpm
検出限界値	2.11E-01 Bq/cm ²

表面汚染密度測定結果

No	スミア採取ポイント	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ²
①	吸引後床面	1000	900	2.53E+00
②	吸引後床面	2000	1900	5.34E+00
③	吸引後床面(残土・砂)	3000	2900	8.15E+00
④	吸引後床面	1000	900	2.53E+00

:吸引機作業エリア範囲

:吸引作業完了範囲

作 業 件 名 1F-1号機原子炉建屋ガレキ撤去業務委託

測 定 日 時 2020 年 1 月 12 日 11 時 40 分 ～

×:空間線量当量率(mSv/h)

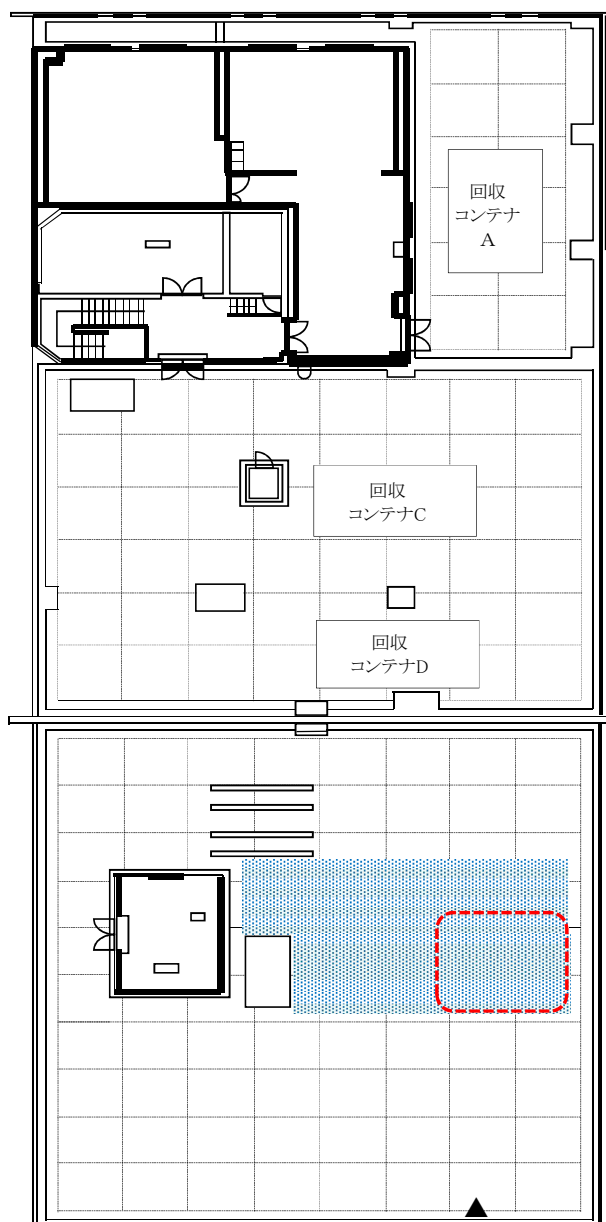
⊗:表面線量当量率(mSv/h)

▲:空气中放射性物質採取箇所

⊙:採取ポイント



3.旧事務本館屋上作業前・中・後 空气中放射性物質濃度測定



: 吸引機作業エリア範囲

: 吸引作業完了範囲



空气中放射性物質濃度測定

測 定 器	SC-CDS-005	F1-GMAD-494
機 器 効 率	29.7 %2π	
時 定 数	(BG) 30s	(試料) 10s
換 算 定 数	1.36E-07 Bq/cm ³ ・cpm	
B	100 cpm	
検 出 限 界 計 数 率	75 cpm	
検 出 限 界 値	1.02E-05 Bq/cm ³ ・cpm	
風 向 き	東	

空气中放射性物質濃度測定結果(風向:東)

採取ポイント	測定器名	採取時間	積算流量(m ³)	採取流量(l/min)	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	作業内容
▲1	SC-CDS-005	11:20 ～ 11:40	3.306	165.3	110	10	<1.02E-05	作業前環境確認
▲1	SC-CDS-005	12:05 ～ 12:25	3.306	165.3	120	20	<1.02E-05	吸引作業中
▲1	SC-CDS-005	15:00 ～ 15:20	3.306	165.3	150	50	<1.02E-05	吸引作業終了時